

京都市立芸術大学への寄付 ～文化財の保存修復分野への支援～

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金（所在地：京都市右京区、理事長：小畑英明、以下、当基金）は、文化財の保存修復分野への支援として、公立大学法人京都市立芸術大学（所在地：京都市西京区、理事長：赤松玉女）の支援制度「未来の芸術家支援 のれん百人衆」への寄付を4月24日に行いました。

「未来の芸術家支援 のれん百人衆」は、2016年度に同学の鷺田清一前学長の発案により、芸術家を目指す学生たちの教育環境充実のために設けられた支援制度です。

京都市立芸術大学では、大学院美術研究科保存修復専攻にて、日本・東洋の古典絵画の保存修復に関する理論・技術を学び、文化財を未来へ継承していく上での様々な課題を解決できる人材を育成している点が、当基金の事業の一つである「京都を中心とした歴史的文化的文化財の保護」の趣旨に合致しているものと考え、寄付に至りました。

当基金は、寄付を通じて、今後も文化財の保護に協力していきます。



浄瑠璃「常磐津」正本の修復作業

以上

[本件に関するお問い合わせ]

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 事務局 E-mail : sczaidan@nissin.co.jp